

記入例(マイナンバー不使用の場合)

第1号様式(第2条関係)

松山市奨学生採用申請書

令和7年〇月〇日

各自が署名してください。
『氏名』の訂正は不可です。

(宛先) 松山市教育長

本人

住

所

松山市一番町二丁目〇番地〇

つばきマンション1001号

フリガナ

マツヤマ ハナコ

氏名

松山 花子

記入した内容を訂正する場合は、**二重線で消し、訂正**してください。

保護者又は

住

所

松山市一番町二丁目〇番地〇

つばきマンション1001号

保護者であった者

フリガナ

マツヤマ タロウ

氏名

松山 太郎

松山市奨学生として採用を申請します。なお、本申請に当たり、本人及び世帯員の個人住民税の課税状況について税務関係当局に報告を求めることに同意します。

本人	現住所	松山市一番町二丁目〇番地〇 つばきマンション1001号					
	フリガナ	マツヤマ ハナコ				電話	本人(携帯電話)
	氏名	松山 花子					080-0000-0000
	(生年月日)	(平成18年12月11日生)					保護者(携帯電話)
	個人番号					090-0000-0000(母携帯)	保護者(自宅等)
在学(卒業)学校	愛媛県立 愛媛第一	高等学校	高等専門学校	中等教育学校	卒業(予定)年月	令和7年3月	
進学希望校	大学名	松山第二大学 伊予大学				高等学校卒業程度認定試験 年度合格	高認に合格した場合のみ記入
	学部名	教育学部					
	修業年限	4年制					
家庭状況	氏名	個人番号	年齢	続柄	職業又は 在学学校名	収入総額	備考
	松山 太郎		46	父	会社員	5,000千円	
	松山 愛子		45	母	パート職員	1,000千円	
	松山 一朗		20	兄	西日本大学2年		自宅外通学
	松山 花子		18	本人	愛媛県立愛媛第一高校3年		申請者本人も記入してください。
	松山 幌子		14	妹	松山市立〇〇中学校2年		
奨学資金借用希望 (希望する資金に〇を付けてください。)		県内大学進学予定者			県外大学進学予定者		
		入学支度金	奨学金	入学支度金	奨学金		
		30万円	月額3万円	50万円	月額5万円		

※個人番号記載を希望しない方は個人番号の記載は不要ですが、住民票の写し及び所得証明書の添付が必要です。

松山市奨学生採用申請書の記入上の注意

*申請書は、選考上の大切な資料ですので、事情を詳しくありのままに記入してください。

署名欄

■「年 月 日」欄

- ・申請書を提出する日付を記入してください。

■「本人及び保護者又は保護者であった者」の「住所・氏名」欄

- ・住所は方書まで省略せずに記入してください。
- ・本人及び保護者又は保護者であった者の氏名は、本名及びフリガナを記入してください。
また、必ず各自が署名してください。『氏名』の訂正は不可です。ご注意ください。

本人欄

■「電話」欄

- ・緊急の連絡先として、保護者の携帯電話番号や職場等の連絡がつく電話番号を記入し、連絡先をカッコ（ ）書きで記入してください。[例：090-9001-0000(母)、089-948-0000(父職場)など]

■「進学希望校」欄

- ・進学する大学又は短大名、学部名及び修業年数（2年制、4年制など）を記入してください。

家庭状況欄

*同居、別居を問わず生計を一にしている方（本人も含む）は全員記入してください。

*勤務地の関係で一時的に別居している方及び就学又は病気療養のため一時別居している方等も該当します。

■「年齢」欄

- ・年齢は、申請時の満年齢を記入してください。

■「職業又は在学学校名」欄

- ・在学学校名については、具体的に記入してください。

*申請時の学校名、学年を記入してください。（新年度の学校名・学年ではありません。）

例) 書類提出日時時点で小学校6年生の場合、記入は「〇〇小学校6年」となります。

*本人以外で高等学校や大学等に在学の場合は、「備考」欄に、『自宅通学・自宅外通学』の別を記入してください。

奨学資金借用希望欄

■「奨学資金借用希望」欄

- ・希望する資金欄に○を付けてください。（例：奨学金のみ希望する場合は、奨学金の欄のみに○、奨学金と併せて入学支度金を希望する場合は、それぞれの欄に○を付けてください。）

その他

- ・申請書に記入した内容を訂正する場合は、二重線で消し、訂正してください。
修正液、修正テープの使用は不可です。

また、署名欄の『氏名』訂正は不可です。ご注意ください。

- ・申請書は、消えないボールペン等で記入してください。鉛筆や消せるペン等の使用は不可です。